



令和7年7月4日

独立行政法人福祉医療機構

経営サポートセンター長 林田 基宏

経営サポートセンター

リサーチグループリーダー 緒方 武虎

担当 寺尾・溝川・管野（電話）03-3438-9932

（FAX）03-3438-0371

社会福祉法人経営動向調査（2025年6月）の結果について

独立行政法人福祉医療機構では、四半期毎（3月、6月、9月、12月）に社会福祉法人経営動向調査を実施しています。今回は2025年6月に実施した本調査の結果についてご報告します。

詳細はホームページ(<https://www.wam.go.jp/hp/sh-survey/>)に掲載しております。

1. 調査の概要

- 対象：特別養護老人ホーム（以下「特養」という。）を運営する社会福祉法人526法人
- 調査事項：社会福祉法人および特養の業況、資金繰り、従事者数等に関する現在の状況と3ヶ月後の先行き予測、2024年度の経営状況等
- 回答数：367
- 有効回答数：367
- 有効回答率：69.8%
- 実施期間：2025年6月2日（月）～2025年6月23日（月）
- 実施方法：Web上で実施
- 集計方法：DI（景気変動を判断するための指標。各項目の第1選択肢の回答割合から第3選択肢の回答割合を差し引いて算出）に加工・集計して公表

2. 調査の結果

【社会福祉法人の動向】

- 業況のDIは、前回調査から5%ポイント上昇し、△10となった。
- サービス活動収益のDIは、前回調査から7%ポイント上昇し、△8となった。
- 資金繰りのDIは、前回調査から3%ポイント低下し、△22となった。
- 従業員数のDIは、前回調査から3%ポイント上昇し、△62となった。
- 経営上の課題として「人件費の増加」を挙げた法人は、前回調査から1.2ポイント上昇し、67.8%となった。
（P.8「3-1 社会福祉法人全体」を参照）

【特養の動向】

- サービス活動収益のDIは、前回調査から8%ポイント上昇し、△6となった。
- サービス活動収支（黒字・赤字）のDIは、前回調査から1%ポイント上昇し、2となった。
- 施設全体の従業員数のDIは、前回調査から1%ポイント上昇し、△58となった。

【その他】

- 2024年度のサービス活動収益は、前年度（2023年度）比で増加した施設が19.1%、減少した施設が17.7%となった。また、サービス活動増減差額は、増加した施設が29.8%、減少した施設が30.0%となった。
- 2024年度介護報酬改定において新設された加算の算定状況は、協力医療機関連携加算の算定率が49.8%ともっとも高く、そのうち12.5%の施設が「経営にプラスの影響大」と回答した。

以上